

ご意見・ご質問	
1	<p>指標の確認としては事務局からの記述がない「まちの環境美化の推進」（第6次総合計画施策30）も、環境政策課の所管とされてきた部分でもあり、環境審議会での審議が望ましいと考えます。</p> <p>内容は「生物多様性の保全」や「地球温暖化地域対応」で抜けてしまう指標と「まちの環境美化」で扱う指標を併せて記述することがベターです。</p> <p>基本施策名を「まちの環境美化の推進」から「府中の環境をよりよいものに」とした方が、わかりやすくベターだと考えます。</p> <p>「まちの環境美化」の他に、「生物多様性の保全」「地球温暖化地域対応」で抜けてしまう指標を取り込むのが良いのではないかと考えます。</p> <p><u>指標名 市民花壇の花壇数</u></p> <p>より多くの市民が、府中市が管理する公園や緑地などで、四季の花を咲かせて、自身や近隣の市民にほっとする生活環境を提供することは、よいことでさらに進めることが望ましいと考えます。</p> <p><u>指標名 落ち葉銀行の収集量</u></p> <p>府中まちなかきららや、各種の清掃活動で収集した落ち葉を落ち葉銀行に提供して腐葉土を受け取る仕組みがありますが、市民の参加状況に応じて落ち葉の量も変化すると考えられるところから、望ましい指標です。</p> <p><u>指標名 環境保全活動センターの活動推進</u></p> <p>環境保全活動を市民協働で行なうための組織として、かんきょう塾や市内小中学校に対する環境学習の実施、市内環境団体に対する支援、かんきょうだよりの発行などの活動を行なっています。</p> <p>かんきょう塾の延参加人数の指標もいいですが、全体の活動状況を見ることができる指標があればもっといいと考えます。</p>

	<p><u>指標名 空家対策（荒廃した空家の削減）</u></p> <p>空き家の定義は色々ですが、賃貸用に流通している住まいとは別に、戸建て住宅などが老朽化し、まわりの地域の生活環境に悪い影響を与えてしまっていることは、現在も問題ですが、高齢化が今後進むことが予測されており、さらに大きな問題となることが懸念されます。空家法の施行に応じた「府中市空家等対策計画」によれば、「荒廃した空家」は254件でした。（住宅総数 129,130 戸）今後削減をめざしましょう。</p>
<p>2</p>	<p>「ごみの発生抑制と資源化推進」（第6次総合計画施策33）は、ごみ減量推進課の所管ではありませんが、「府中市廃棄物減量等推進審議会」が現在は存在せず、平成30年策定の「一般廃棄物処理基本計画」でも具体的な数値の設定がないため、指標を設定するには環境審議会での審議が望ましいと考えます。</p> <p>ごみに関する指標は、現状ではごみ減量推進課が事務を担当し、環境審議会に提案していただくことがいいと考えます。</p> <p>ごみの問題は、市民生活に直結する重要テーマですから、参考指標（目標）は、本来「府中市廃棄物減量等推進審議会」を開催して、パブリックコメントも募集して詳細を検討の方がベターだと考えますが、審議会は常設ではなく、開催となれば委員募集からになるため、環境審議会で審議することが次善の策と考えます。</p> <p>平成30年策定の「一般廃棄物処理基本計画」10年計画では「平成33（2021）年度以降については、現状推移の減少率に合わせて削減目標を設定」としており、実廃棄量が直近では増加している状況では、この文章を根拠にした数値目標設定は困難です。</p> <p>目標は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 一人あたりの1日ごみ排出量（現行の基準）</li> <li>(2) ごみの総排出量</li> <li>(3) 他の自治体との比較での順位</li> </ol> <p>のいずれか、または複数の設定が期待されます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対応で、新しい生活様式も必要とされており、適切な数値設定が必要です。</p>